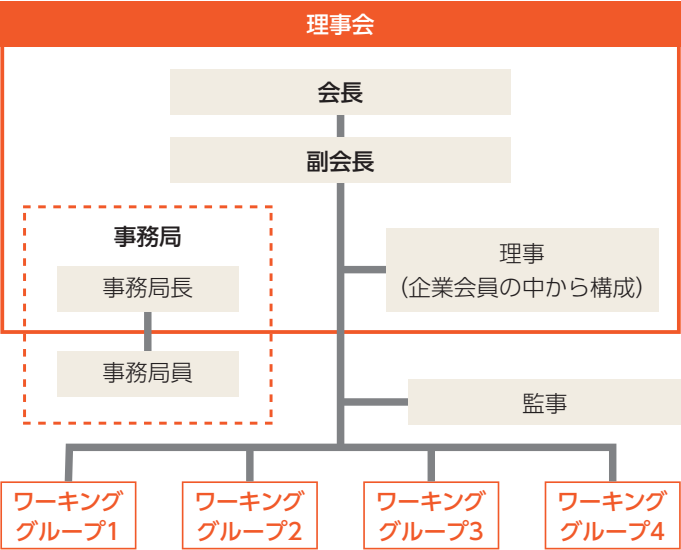


組織概要

組織名 …… 健康長寿産業連合会
設立日 …… 2019年10月1日
所在地 …… 〒104-8430 東京都中央区八重洲2-2-1
東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー
参加企業・団体… 26社3団体4自治体(2025年5月時点)
URL …… https://www.well-being100.jp

組織図



役員

会長	橋本 雅博	住友生命保険相互会社 取締役会長
副会長	廣井 孝史	日本電信電話株式会社 代表取締役副社長
副会長	細包 憲志	三菱地所株式会社 顧問
副会長	坂井 和則	TOPPANホールディングス株式会社 代表取締役 副社長執行役員 CHRO
副会長	斎藤 敏一	株式会社ルネサンス 取締役名誉会長
顧問	澤田 純	日本電信電話株式会社 取締役会長
顧問	杉山 博孝	三菱地所株式会社 特別顧問
顧問	大久保 伸一	TOPPANホールディングス株式会社 常勤相談役

理事企業・団体

住友生命保険相互会社
日本電信電話株式会社
三菱地所株式会社
TOPPANホールディングス株式会社
株式会社ルネサンス
キリンホールディングス株式会社
総合警備保障株式会社
SOMPOホールディングス株式会社
株式会社ローソン
オムロン ヘルスケア株式会社
NPO法人健康経営研究会

入会方法等、健康長寿産業連合会に関するお問い合わせは、下記メールアドレスまでお願いいたします。
また、ホームページにも各種情報を掲載しておりますので、合わせてご確認のほどよろしくお願いいたします。

Mail : info@well-being100.jp URL : https://www.well-being100.jp

活動のご案内



ごあいさつ

日本における健康長寿産業の振興を目的に、企業・業界団体が主体となった産業間交流の場として「健康長寿産業連合会」を2019年10月1日に設立いたしました。

日本における高齢化は他の先進諸国と比較しても急速に進展すると見込まれ、健康長寿の延伸と社会保障費の抑制の両立が社会的課題のひとつとして顕在化しています。

本連合会では、企業・業界団体が主体となった産業間交流の場を通じて、健康寿命の延伸に関する業界の垣根を越えた活動や、官民一体となった社会的課題の解決に取り組んでいきます。これにより、日本における健康寿命の延伸に関する全ての産業（健康長寿産業）の振興を図るとともに、公的医療・介護に関わるコストの適正化をめざしてまいります。

今後とも皆さまからのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

健康長寿産業連合会 会長

橋本 雅博

住友生命保険相互会社 取締役会長

健康長寿産業連合会 副会長

廣井 孝史

日本電信電話株式会社 代表取締役副社長

細包 憲志

三菱地所株式会社 顧問

坂井 和則

TOPPAN ホールディングス株式会社 代表取締役 副社長執行役員 CHRO

斎藤 敏一

株式会社ルネサンス 取締役名誉会長



「健康長寿産業連合会」は、企業・業界団体の交流の場をつくり、健康寿命の延伸に関する業界の垣根を越えた活動をめざします。

Well-being 健康長寿産業連合会の取り組み

「健康長寿産業連合会」では、企業・業界団体の垣根を越えた4つのワーキンググループ(WG)を設置しています。社会的課題である健康寿命の延伸と社会保障費抑制を図るべく、4つの異なる視点からアプローチ。関係省庁等に積極的な提言を行い、官民一体となった社会的課題解決に取り組んでまいります。

WG 1 健康都市モデルの検討

エリアマネジメントの手法を用いて健康づくりに貢献します

座長：三菱地所株式会社

ライフスタイルや価値観が多様化する今日、Well-beingの実現には、組織や業界の垣根を越え、一人ひとりのニーズに合った健康推進の仕組みをつくることが求められます。



当ワーキンググループでは、様々な関係者が課題や価値観を共有しながらエリアの魅力づくりに取り組む「エリアマネジメント」の手法を用いた健康づくり、すなわち「健康エリアマネジメント」を検討します。健康づくりに取り組むエリアの評価手法やモデル事業・モデル施策の提案も視野に取り組んでまいります。

WG 3 健康経営の推進

健康経営を通じて生涯現役社会を実現し、健康長寿産業を拡大します

座長：株式会社ルネサンス NPO法人健康経営研究会

生涯現役社会の実現、および健康長寿産業の創出・拡大には健康経営の推進がカギとなります。当ワーキンググループでは、健康経営を政策として推進する国・自治体・支援団体、実際に取り組む企業・保険者、それを支援する医療関係者・健康長寿産業企業と連携しながら、課題の整理とあるべき姿の追求、先進事例の普及・啓発に取り組んでまいります。同時に、健康経営を取り巻く政策課題に対して、タイムリーに提言を行ってまいります。

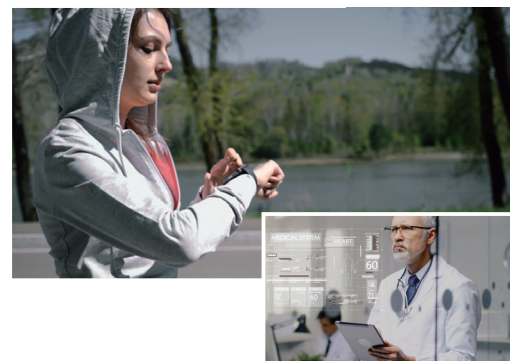


WG 2 健康関連データの活用推進

健康関連データを集約し、より質の高いサービス提供へ

座長：日本電信電話株式会社 住友生命保険相互会社

生涯現役社会・健康長寿社会の実現に向け、健康・医療データを用いた魅力的なサービスが創出され拡大していくことが期待されています。



当ワーキンググループでは、健康関連データの利活用推進において、民間事業者が果たすべき役割・責任について検討します。とりわけ、健康維持・増進につながり、行動変容を促す質の高いサービスを提供するにあたり一層の活用が望まれるパーソナルデータについて、その収集・保管や二次利用・第三者提供等に関する制度、職域・医療機関・自治体連携等の相互運用性等、データ利活用に関する方針等の検討・提言を行ってまいります。

WG 4 国民の健康リテラシー向上に資する啓発活動

国民一人ひとりの理解を深め“正しい生活習慣”普及に努めます

座長：TOPPANホールディングス株式会社 SOMPOヘルスサポート株式会社

超高齢社会を迎えたわが国において健康寿命延伸を実現するためには、健康維持や介護予防に関する健康リテラシーを向上させ、国民一人ひとりが健康行動に対する意識をより強めることが求められます。

当ワーキンググループでは、生活習慣病や認知機能低下・フレイルの予防等の未病改善につながる“正しい生活習慣”に理解を深め、関連する商品・サービス開発が市場で活性化されるよう努めます。また、それらの取り組みに対する課題・対策について議論し、関係省庁等に政策提言を行ってまいります。

